

おとが する？ しない？ ことば ②

2～3ねんせい／おとの ことばと ようすの ことばを しわけよう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・ひびきの ことばが 「おと」を まねた ことばか、「ようす」を あらわす ことばかを しわけよう。
- ・あてはまる ほうの わくを ○で かこみましょう。

れい

ざあざあ
つるつる

→ おとが する

→ おとは しない

あめの おとを まねた ことば。

なめらかな さわった かんじ。

(1) きらきら

おとが する

おとは しない

(2) わんわん

おとが する

おとは しない

(3) がやがや

おとが する

おとは しない

(4) すいすい

おとが する

おとは しない

(5) にゃあにゃあ

おとが する

おとは しない

(6) ふかふか

おとが する

おとは しない

(7) ぎざぎざ

おとが する

おとは しない

(8) ぴよぴよ

おとが する

おとは しない

(9) どろどろ

おとが する

おとは しない

(10) ごほごほ

おとが する

おとは しない



にごる おとで かわる ようす ③

なまえ _____

2～3ねんせい／にごる ことばと にごらない ことばを つかいわけよう

ひづけ _____

ぶんの ようすに あう ほうを えらんで、ばんごうを □に かきましょう。

きまり ・にごる ことばは、たいてい おおきい・つよい・おもい ようす。

・にごらない ことばは、たいてい ちいさい・かるい・よわい ようす。

れい かるく とを (とんとん) たたきました。

①とんとん ②どんどん こたえは ①。「かるく」で にごらない ほう。

ころがる ようす

① ころころ

② ごろごろ

(1) ちいさな どんぐりが ゆかの うえを () ころがりました。

(2) おおきな いわが やまの したへ () ころがりました。

ゆれる ようす

① がたがた

② かたかた

(3) かぜで まどが ちいさく () ゆれて います。

(4) じしんで いえが おおしく () ゆれました。

うごく ようす

① ぱたぱた

② ばたばた

(5) おおきな あしおとを たてて () はしりまわりました。

(6) ちいさな とりが はねを かるく () うごかして います。

たべる ようす

① ばくばく

② ぱくぱく

(7) ちいさな くちで おにぎりを () たべました。

(8) おおきな くちを あけて、おにぎりを () たべました。



おとが する？ しない？ ことば ②【こたえ】

2～3ねんせい／おとの ことばと ようすの ことばを しわけよう

なまえ _____

ひづけ _____

こたえの みかた

あかい わが こたえ。ことばの ひとことは、そのことばが なにを まねたかの せつめい。

(1) きらきら

ひかって みえる ようす。おとは しない。

おとが する

おとは しない

(2) わんわん

いぬの なきごえを まねた ことば。

おとが する

おとは しない

(3) がやがや

おおぜいの はなしごえを まねた ことば。

おとが する

おとは しない

(4) すいすい

かるく すすむ ようす。おとは しない。

おとが する

おとは しない

(5) にゃあにゃあ

ねこの なきごえを まねた ことば。

おとが する

おとは しない

(6) ふかふか

やわらかい さわった かんじ。おとは しない。

おとが する

おとは しない

(7) ぎざぎざ

ふちの ぎざぎざした かたち。おとは しない。

おとが する

おとは しない

(8) ぴよぴよ

ひよこの なきごえを まねた ことば。

おとが する

おとは しない

(9) どろどろ

ねばって やわらかい ようす。おとは しない。

おとが する

おとは しない

(10) ごぼごぼ

せきの おとを まねた ことば。

おとが する

おとは しない

おうちの方へ：ひびきの言葉には、実際に聞こえる音をまねたもの（ざあざあ・わんわん）と、聞こえない見た目や手ざわりなどをまねたもの（ふわふわ・きらきら）があります。迷ったら「その言葉の音は本当に聞こえるかな？」と声をかけてください。

にごる おとで かわる ようす ③【こたえ】

なまえ _____

2～3ねんせい／にごる ことばと にごらない ことばを つかいわけよう

ひづけ _____

こたえの みかた

あかい ばんごうが こたえ。あかい せんが「おおきい・ちいさい」の てがかり。

ころがる ようす

① ころころ

② ごろごろ

- (1) ちいさな どんぐりが ゆかの うえを (**ころころ**) ころがりました。

『ちいさな どんぐり』は かるく ころがる ようす。にごらない。

1

- (2) おおきな いわが やまの したへ (**ごろごろ**) ころがりました。

『おおきな いわ』は おもく ころがる ようす。にごる。

2

ゆれる ようす

① がたがた

② かたかた

- (3) かぜで まどが ちいさく (**かたかた**) ゆれて います。

『ちいさく』ゆれる おとは かるい かんじ。にごらない。

2

- (4) じしんで いえが おおきく (**がたがた**) ゆれました。

『おおきく』ゆれる おとは おもい かんじ。にごる。

1

うごく ようす

① ぱたぱた

② ばたばた

- (5) おおきな あしおとを たてて (**ばたばた**) はしりまわりました。

『おおきな あしおと』は おもい かんじ。にごる。

2

- (6) ちいさな とりが はねを かるく (**ぱたぱた**) うごかして います。

『かるく』うごかすのは かるい かんじ。にごらない。

1

たべる ようす

① ばくばく

② ぱくぱく

- (7) ちいさな くちで おにぎりを (**ぱくぱく**) たべました。

『ちいさな くち』は ひとくちが かるい かんじ。にごらない。

2

- (8) おおきな くちを あけて、おにぎりを (**ばくばく**) たべました。

『おおきな くち』は ひとくちが おおきい かんじ。にごる。

1

おうちの方へ：「ころころ」と「ごろごろ」のように、濁る音は大きい・重い・強い様子、濁らない音は小さい・軽い・弱い様子を表すことが多いです（例外もあります）。まちがえたときは、文の中の「おおきな」「ちいさく」などの言葉を一緒に探してください。